

No. 71

中野地区まちづくり協議会 広報紙

発行: 中野地区まちづくり協議会

東近江市中野町781-5

中野コミュニティセンター内

Tel. 22-0154

令和8年7月中旬発行

なかのよいまち このひと自己紹介



川崎 宏子
さん

自己紹介

【にじや教室】隣接の「みつくり君広場」にて

生まれも育ちも小脇の川崎宏子と申します。箕作小裏手にあります【にじや教室】という場所でアート学童、アフタースクール、フリースクール等、微力ながら、子育て支援に関する活動をさせていただいております。

立ち上げ当初から、地域の皆さまには本当に温かく見守っていただき、どうにか5年目の活動となります。

にじや教室すぐ横にある【みつくり君広場】は、これまた最高で！好奇心旺盛な子どもたちの「知りたい！やってみてみたい！」そんな気持ちを叶えてくれるテーマパークです。子どもたちの成長を、四季折々支えてくれるかけがえのない場所となっております。

このたび、ご縁あって、中野地区まちづくり協議会にお声がけいただきました。引き続き、地域の皆さまからいろいろ教えていただければと思っております。また今夏、当教室での活動を東近江市サマースクール事業のひとつとして採択いただきました。対象者3歳から中学生までと幅広い年齢層のみなと、夏の思い出がつくれたらと思っています。

ご興味ある方おられましたら、お気軽にお問い合わせください。

にじや教室 川崎宏子

にじや教室

滋賀県東近江市小脇町468

☎ 070-8943-2437

✉ info@nijiya-school.com

🌐 <https://www.nijiya-school.com/>

HP



Instagram



中野地区まちづくり協議会 令和7年度活動概要

愛 称

なかのよいまち

テーマ、スローガン

『みんなでつくる なかのよいまち』

【令和7年度】

設立日	平成18年12月9日	認定日(当初)	平成18年12月14日
コミセン 指定管理開始日	平成24年4月1日	認定日 (条例による認定)	平成28年4月1日
事務所 連絡先	〈所在地〉東近江市中野町781番地5 中野コミュニティセンター内 〈電話番号・FAX〉0748-22-0154 〈IP〉050-5802-2311 〈e-mail〉nakano-c@e-omi.ne.jp (中野コミュニティセンター)		
代表者	会長 廣田 博文	会員数	地区内全住民
会議・組織	○組織 まち協役員 24名(会長、副会長、事務局長、幹事、会計、会計監事) 運営委員 約24~30名程度(会長、副会長、事務局長、幹事、会計、自治会連合会3役、各種PJ代表、地域担当職員 等) ○まちづくり委員 約50名(自治会選出、公募委員) ○会議(総会・運営委員会・円卓会議・各種プロジェクト) ○プロジェクト まちあるき・歴史探訪・山と川保全推進・50年森整備事業・広報委員会・地域福祉を進める・命のバトン普及事業・婚活事業・地域交流型マルシェ(もろて～な市)・西広場整備事業・子どもの居場所づくり事業食堂(子ども食堂「なかのごはん」「夜カフェ」)・里山保育事業・近江鉄道駅舎周辺装飾事業(太郎坊宮前駅・天狗の像設置構想) 等		
予算等の概要	〈一般会計〉まちづくり総合交付金:1,747千円/その他:753千円 〈特別会計〉コミセン指定管理料:15,861千円/その他:839千円		
情報紙の発行	中野地区まちづくり協議会広報誌(なかのよいまち)A4版フルカラー4ページ 年4回(6・9・12・3月)発行、発行部数3,500部/回 〈主な内容〉まち協事業、コミセン事業、関連団体事業、まち協総会報告、地域に身近でホットなニュース(サークル紹介)の掲載 等		
指定管理や組織運営、自治連や各種団体との連携、まちづくり活動などで特にPRできること	中野地区の総合的なまちづくりを目指して、毎月7日開催の「円卓会議」で語り合う場を大切にしています。本協議会のテーマである「みんなでつくるなかのよいまち」実現に向け、地域福祉の充実も目指し地区社協と第2層協議体(なかのよいまち推進会議)の運営や活動に力を注ぎ、自治会連合会や各自治会選出のまちづくり委員、各種団体、福祉団体と連携した、「なかのよいまち大en会」や「なかの福祉のまちづくり座談会」を随時、共催開催するなど、協働のまちづくりを展開しています。 整備を続けている50年森においては、「第4回ありがとう50年森フェスタ」を本年度も開催し、「ステージショー・ワークショップ・森の体験・マルシェコーナー・キッチンカー」等に地区内外から多くの住民の来場者を得、好評でした。 西広場では整備事業の一環として「紫陽花の捕植(随時)・藤棚の設置や除草作業」を引き続き行い、広場全体が地域住民の「憩いの場」となるよう、自治会連合会と共に管理を進めています。またグラウンドにおいては、地区内小学生や近隣の放課後児童クラブの子供たちの遊び場として、広く利用されているところです。 他には、子どもの居場所づくりとして「なかのごはん(子ども食堂)・夜カフェ」の定例開催、地域交流として「もろて～な市」の開催、「わくわくこらぼ村」の参画等、地域福祉の向上や、活性化に向けて様々な活動を行ってきたところです。		

今年のご案内



子ども食堂
なかのごはん

- ・ 8/12(水) 10:00~16:00 中野コミセン
- ・ 9/ 6(日) 11:30~15:00 中野ヴィレッジハウス
- ・ 10/14(水) 15:00~日没前 中野コミセン

メニューは未定ですが、各回お茶、お皿、スプーンなどお持ち下さい。



金曜は
夜カフェ

第4金曜日
17:00 ~ 20:00
中野ヴィレッジハウス



@KINYOUBI_HA_YORU_CAFE

もろて～な市

9/13(日)
10:00~11:15

令和8年度中野地区まちづくり協議会事業計画

■ 1. 組織運営

- (1)令和8年度総会(5月29日)
- (2)運営委員会、三役会の開催
- (3)円卓会議(原則、毎月7日に開催)
- (4)自治会連合会及びまちづくり委員との連携及び地区内各種団体との連携強化
- (5)中野コミュニティセンター指定管理の受託・運営体制の強化

■ 2. 全体事業の開催

- (1)まちづくりイベントの開催・共催
 - ①第5回50年森フェスタの開催……………10月18日(日)
 - ②環境整備事業(布団の回収等)……………11月22日(日)
 - ③がもうの祭りへの協賛……………10月17日(土)
 - ④東近江市総合防災訓練への協力
- (2)市民活動推進交流事業 わくわくこらぼ村への参加
- (3)自治会連合会との連携事業
夏祭り……………6月7日(日) 文化祭……………11月8日(日)

■ 3.各プロジェクト事業

- (1)まち歩きプロジェクト
- (2)歴史探訪プロジェクト
- (3)山と川保全推進プロジェクト(清水・小脇まちづくり委員会)
- (4)50年森整備事業プロジェクト
- (5)地域福祉を進めるプロジェクト(第2層協議体への参画)
- (6)命のバトン地区内普及の取り組み
- (7)婚活事業(東近江市結婚サポート連絡会への参加)
- (8)地域交流型マルシェ(もろて～な市の開催と推進)
- (9)コミセン西広場整備事業(紫陽花園等の整備)
- (10)子どもの居場所づくり(なかのごはん・夜カフェの開催)
- (11)里山保育(さとやまNannies)50年森を活用した事業(中野むくのき幼稚園を対象)への協力
5月19日……………草花虫観察会 11月25日……………焚火実習
1月13日……………落ち葉集め
- (12)新規事業プロジェクトの立ち上げ
円卓会議において提案された課題について事業化
観光者の来訪を進める、近江鉄道駅舎装飾事業(太郎坊宮前駅)「天狗の像設置構想」の推進

■ 4.広報委員会

広報誌の発行(紙ベース A3サイズ中折4ページ・4回/年)
FBページの活用

■ 5.事務局体制の整備、事務機器等の整備事業

- (1)事務局の充実 (2)事務機器の整備
- (3)活動備品機器の貸出 (4)図書を購入

■ 6.まちづくり計画に基づく事業

中野コミュニティセンター指定管理運用を生かし、まちづくり計画を進める

■ 7.その他

- ①他の団体との連携/市内各地区まちづくり協議会、清水小脇まちづくり委員会、市社会福祉協議会、中野地区社会福祉協議会、中野地区ボランティアセンター、(一社)中野ヴィレッジハウス、たすけあい中野、社会福祉法人蒲生野会、NPO法人レンガのえんとつとまれ、東近江さとやまNannies、NPO法人まちづくりネット東近江、NPO法人しみんふくしの家八日市小規模多機能型介護事業所、デイサービスセンターアンサンブル、地区内各種団体、等との連携
- ②市観光物産課、太郎坊宮、近江鉄道、中野地区の観光物産に関わる企業や団体との連携
- ③東近江市役所地域担当職員との連携、協力体制の推進

令和8年度中野地区まちづくり協議会収支予算

収入の部

(円)

科 目	本年度予算額	説 明
交 付 金	1,749,000	市まちづくり総合交付金
補 助 金	30,000	自治会連合会補助金
繰 入 金	0	
雑 入	101,831	もろて～な市、なかのごはん等参加料・バザー売上金・預金利息等
繰 越 金	719,169	前年度繰越金
合 計	2,600,000	

支出の部

(円)

科 目	本年度予算額	説 明
管 理 費	会議費	60,000 総会・運営委員会・視察受入れ等会議用お茶代
	旅費交通費	2,000 県庁等出張旅費
	通信運搬費	28,000 通信用切手・ハガキ等
	印刷製本費	10,000 垂れ幕印刷・会議資料等印刷費
	報償費	1,000
	研修費	5,000 市内まち協連絡会研修参加負担金 市内自治連まち協研修会参加費負担
	事務費	15,000 事務用品・消耗品等
	小 計	121,000
事 業 費	まちあるき	35,000 実施の諸経費(借上げバス代、広報用紙、消耗品等)
	歴史探訪	35,000 歴史資料収集費用・印刷経費・消耗品等
	山と川保全	15,000 みつくり広場費用・消耗品等
	まちづくり計画	5,000 計画検討会議費用
	広報委員会	380,000 広報(なかのよいまち)発行費用(年4回) パソコン等消耗品
	まちイベント	100,000 夏祭り共催・文化祭共催・わくわくこらぼ参加経費等
	各種事業プロジェクト	550,000 もろて～な市・なかのごはん・50年森フェスタ等の事業実施経費
	50年森整備	220,000 森整備備品・材料消耗品・賠償責任保険等
	事務局整備	250,000 事務局備品購入費用等・その他等
	小 計	1,590,000
積 立 金		0 なかのよいまち基金繰出し積立金
予備費・負担金等		889,000 自治会連合会、市内まち協連絡会負担金、消費税、コミセン修繕等
合 計		2,600,000

基金の状況

(円)

基 金 名	令和7年度末 現在高	令和8年度末 予定残高
なかのよいまちづくり基金	600,000	600,000